

## 街づくり講演会のご案内（平成 29 年 10 月 19 日）

## ○開催目的

名古屋駅地区では、近年、大型ビルが複数竣工・開業し、来街者が大幅に増えるとともに、人の流れ、街の賑わいも大きく変わってきました。

また、2027 年に予定されているリニア中央新幹線開業に向け、まちづくりが進んでおり、名古屋駅周辺まちづくり構想では、「世界に冠たるスーパーターミナル・ナゴヤ」を目標とするまちの姿とし、交通基盤整備等について、名古屋駅周辺の在り方の検討が進められています。

そのようななか、本講演会では、IT や観光などを切り口とした名古屋の可能性について、PWCコンサルティング合同会社の澤田竜次様にご講演いただき、当協議会での今後の活動の参考にしていきたいと思います。

## ○開催概要

日 時 : 平成 29 年 10 月 19 日 (木) 16:00 ~ 17:30  
場 所 : ミッドランドホール (名古屋市中村区名駅四丁目 7 番 1 号 ミッドランドスクエア 5 階)  
講 師 : 澤田 竜次 様 (PWCコンサルティング合同会社  
リアルエステート&ホスピタリティ パートナー)  
講演内容 : 「IoT 時代における観光ハブとしての名古屋の可能性について」(予定)  
(目次詳細(予定)は、裏面ご参照)  
プログラム : 16:00 ~ 開会  
16:00 ~ 17:20 講演  
17:20 ~ 17:30 質疑応答  
~ 17:30 閉会

## 【プロフィール】

1989 年に第一勧業銀行(現みずほ銀行)に入行。大企業等の資本市場からの資金調達に絡むファイナンシャルアドバイザー業務を経験した後、2000 年 4 月に会計事務所系のコンサルティング会社に入社。財務戦略担当リーダーとして、主として M&A 戦略、地域再生関連ビジネスを経験した後、2007 年 1 月よりツーリズム&ホスピタリティ部門の立ち上げを主導、ホテル・観光業界に対する戦略コンサルティング業務およびホテルの開発・売買時におけるアドバイザー業務を提供。2016 年 1 月より現職。引き続き主としてホテルおよび観光業に属するクライアントに対して、事業戦略立案支援から当該戦略の実行支援までのコンサルティング業務、およびマーケット分析、ホテルコンセプト策定支援やグローバルオペレーター選定支援等の開発関連アドバイザー業務を提供している。米国ワシントン大学 MBA ('98)



## <目次詳細（予定）>

### 『IoT 時代における観光ハブとしての名古屋の可能性について』（予定）

#### 1. 現在の名古屋における観光の状況と、今後のポテンシャル

- ① 名古屋の観光マーケットの現状把握（他都市との相对比较）
  - ・具体的なデータを元に、観光地としての名古屋の相対的なポジショニングを把握
- ② 観光地としての名古屋の魅力度（各種観光資源からの数値分析）
  - ・キーとなる観光資源毎に点数化を行い、他の地域との比較を実施
- ③ リニア開通後の名古屋の姿
  - ・2027 年以降の旅行者の動きを予測
- ④ 東海道、昇竜道を含めた広域観光ルートの確立の必要性
  - ・名古屋をハブとする観光のあり方の提示

#### 2. IoT 時代における名古屋のブランディング向上施策

- ① 現在の名古屋観光の課題（インフラ、観光資源、ブランド等）
  - ・現状の課題および解決の方向性についての提示
- ② 消費者（国内旅行者およびインバウンド）の行動特性を知る
  - ・消費者がどのように行先を決め、どのように移動しているかを把握する
- ③ 街としてのブランド力向上策（先進事例に学ぶ IoT を活用した発信力の強化）
  - ・成功事例等を踏まえた具体的な施策の検討

#### 3. 海外の事例に学ぶ

- ① フランスにおける取組み
  - ・世界一の観光客数を誇るフランスの成功要因の把握
- ② 観光立国スイスにおける取組み
  - ・小国における観光立国に向けた取り組みの歴史および成功要因の把握
- ③ 海外事例を踏まえた名古屋観光への提言
  - ・最終的な施策等の提言

※今後、内容詳細については変更になる可能性がありますので予めご了承ください。